

基金を活用した助成事業のご紹介

協働助成事業(一般型)

1 不登校、引きこもりの青少年が行う無農薬野菜作り

(1) 事業実施団体 With優(米沢市)

(2) 事業内容 毎週月～木曜日午前9時～16時まで(金曜、土曜は施設内のカフェを活用し相談の場として開放)、小学生以上の不登校やニート・引きこもりと呼ばれている未就労者の青少年を対象としたフリースクールを開催し、学習・生活・スポーツに加え、農地での無農薬農業の授業を実施し、これらの青少年の学校への復学、社会復帰・参加を図っています。



2 もがみ地区読書推進かやのみプロジェクト2008

(1) 事業実施団体 (特活)子育てネットワークバルボンさん(新庄市)

(2) 事業内容 月1回新庄市立図書館等にて「本の読みあいや読み聞かせ講座」を開催し、本をととした市民(地域)ネットワークを推進し、生涯学習社会の充実や町づくり・人づくりを図っています。



3 メダカの揺り籠作戦(水田に100万匹のメダカを育てる)

(1) 事業実施団体 (特活)家根合生態系保全活動センター(庄内町)

(2) 事業内容 「農業用ファームポンドで魚の学習会」など、メダカの保全活動を通じた環境教育を行い、次世代を担う子供たちに環境保全の重要性を伝えるとともに、メダカ水田の稲刈り体験などを行います。



4 ファンタジーショー&ヒーリングコンサート

(1) 事業実施団体 (特活)芸術文化振興市民ネット新庄(新庄市)

(2) 事業内容 県立新庄病院に入院している方やその家族、病院職員へ元気と癒しの場を提供するため、病院の講堂において、ライブイベントを開催しています。

第1回目の10月1日は、須貝智郎さんとAKEMIさんのコンサートが行われ、会場がひとつになり、楽しい一夜となりました。



協働助成事業(テーマ希望型)

ネットヨタ山形株式会社様からの寄付による事業

1 とっておきの音楽祭 in やまがた 2008<ネットECOコンサート事業>

(1) 事業実施団体 とっておきの音楽祭実行委員会(米沢市)

(2) 事業内容 障がいのある人もない人も一緒に演奏し、音楽を楽しみ「心のバリアフリー」を目指す音楽祭。今年は、地球環境にやさしいライフスタイルを呼びかける内容に加え、エコと福祉、まちづくりを融合したコンサートとして、9月23日(秋分の日)文翔館をはじめ山形市七日町周辺5箇所において盛大に行いました。



2 白山花文字作戦 <ネット花いっぱいの街づくり事業>

(1) 事業実施団体 白山花文字作戦実行委員会(山辺町)

(2) 事業内容 7月27日(日)山辺町根際の白山スキー場斜面に、ボランティア等約350名の協力を得て、約20,000本のマリーゴールドなどの花苗を植えました。9月下旬～10月上旬にかけて、巨大花文字のイラストが浮かび上がり、町内外に「やさらぎとうるおい」の空間を創出し、地球温暖化対策への意識の高揚を図りました。



3 新庄駅東口 ハンギングバスケット制作展示事業 <ネット花いっぱいの街づくり事業>

(1) 事業実施団体 花の風の会(新庄市)

(2) 事業内容 8月2日(土)市民向けのハンギングバスケット講習会を開催し、制作したバスケットに飾った花55点を、同日～9月7日(日)までの間、新庄駅東口アーケードに展示し、お盆や新庄まつりに訪れる観光客などを花や緑でお迎えするとともに、市民にも花と緑の潤いある暮らしを提案しました。



メッセージ

ネットヨタ山形株式会社
代表取締役社長 鈴木 久夫 さん



当社では、企業スローガンとして「人に優しく、自然を大切に」をコンセプトに掲げており、会社創立40周年の節目を迎える本年、やまがた社会貢献基金に寄付を行い、今回協働助成事業(テーマ型)として、花等の植栽とECOコンサート事業を支援させていただいております。事業を通じて、地球温暖化を考え、地球環境にやさしいライフスタイルを実践していく機会になればと思っております。

東北用地株式会社様からの寄付による事業

4 蔵王みはらしの丘里山づくり事業<森や里山への植林事業>

(1) 事業実施団体 みはらしの丘自治会(山形市)

(2) 事業内容 10月4日(土)蔵王みはらしの丘ミュージアムパーク内に、地域住民30名の手により「大山桜」10本を植林しました。場所は正面に瀧山(蔵王連峰)が一望できることから、将来は「住民同士のふれあいの場」として、春の桜の名所として大切に守っていきます。



メッセージ

東北用地株式会社
山形営業所長 山田 博 さん



当社では、会社創立25周年の記念植樹事業をきっかけに、毎年各営業所で地域と一体となった植林活動を実施しており、今回の事業を通じてやまがたの美しい自然景観や水資源の確保など、官民協働の植林活動を支援できればと考えております。

団体支援助成事業

1 山形県緑の少年団交流研修大会 ～もがみグリーンジャンボリー～

(1) 事業実施団体 山形県緑の少年団連盟(山形市)

(2) 事業内容 7月29日(火)～30日(水)に、県内各地の緑の少年団が集い、森林をフィールドとした体験学習や共同生活を通じて、子どもたちが緑と親しみ、緑を愛し、緑を未来につなぐ心を育むことを目的に、山形県緑の少年団交流研修大会が開催されました。当日は県内各地から集まった子どもたちが、活動発表会や森林散策、生き物調査等を通じ、相互の理解と連携を深めました。



メッセージ

株式会社荘内銀行
代表執行役会長 里村 正治 さん



当行の「創業130周年記念事業」の一環として、本年度初めて開催される「山形県緑の少年団交流研修大会」を支援いたします。山形の未来を担う子ども達が緑と親しみ、体験学習等を通じて成長してくれることを願っています。

2 遅筆堂文庫山形館記念事業「米原万里展」

(1) 事業実施団体 (特活)遅筆堂文庫プロジェクト(米沢市)

(2) 事業内容 エッセイストで作家、ロシア語同時通訳でも活躍された米原万里さんの足跡を辿り、その功績を讃えるとともに、広く啓蒙することを目的に、9月16日(火)の遅筆堂文庫山形館の開館と併せて「遅筆堂文庫・米原万里展」を開催しています。展示会では、米原さんの著作本から愛用品まで幅広く展示されるとともに、井上ひさし氏など米原さんゆかりの人たちによる講演会も行われます。



メッセージ

株式会社シベール
代表取締役社長 熊谷 眞一 さん



シベール本社の敷地に建設中の遅筆堂文庫山形館で行われるNPO法人遅筆堂文庫プロジェクトの活動を側面から支援します。基金を通じて公益文化の担い手であるNPOの活動を支援したいと考えております。